



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：080-6327-2944

担当者の所属・氏名 聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科 松田寛之  
(代理)

### **【研究責任者】**

聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科 松田 寛之

# 当院に入院された方を対象とした治療選択に対する意思決定 支援の費用対効果に関する研究

## 1.研究の対象

2020/01/01 - 2023/03/31 に当院で入院記録があり、EQ-5D に関する評価が行われた 20 歳以上の患者さん

## 2.研究の目的・方法

現在、終末期における治療選択に対する意思決定支援（アドバンスケアプランニング）においては患者さんの予後選択を豊かなものにするため厚生労働省からガイドラインも発表されているところですが、アドバンスケアプランニングが患者さんの生活の質(Quality of Life: QoL)にどのような影響があるかは明らかにされておられません。今回の研究を通してアドバンスケアプランニングの QoL に関する影響を調査し、モデルにてシミュレーションすることでアドバンスケアプランニングを実施した場合の治療にかかる医療費の増減と患者さんの QoL の増減の関係（費用対効果）を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024 年 8 月 31 日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 ID、性別、年齢、入院・外来の別、身長、体重、合併症、既往歴、前治療、アドバンスケアプランニングテンプレート、EQ-5D 等